

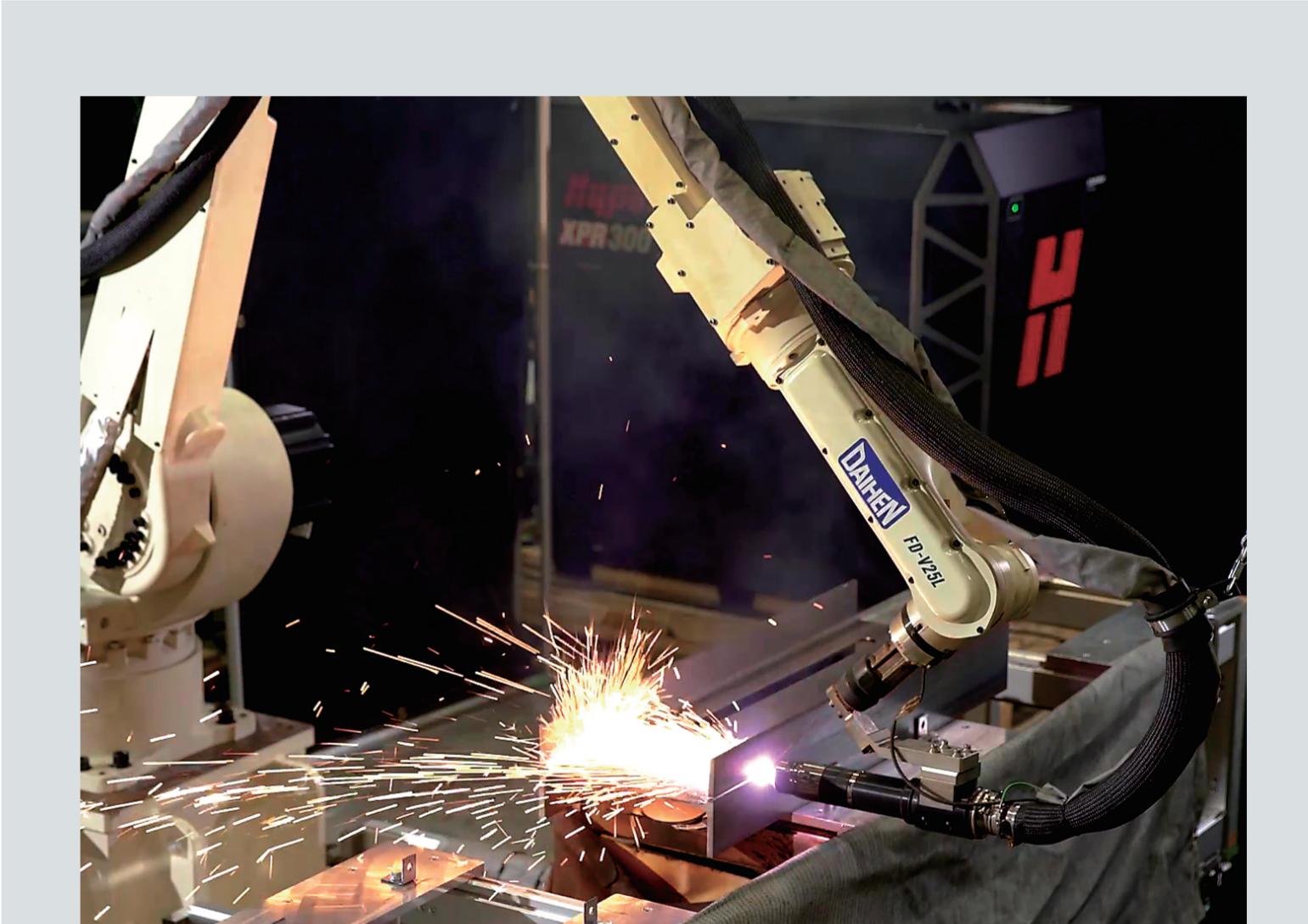
# プラズマ切断ロボットシステム

## プラズマ切断自動化の課題

- ・高価な専用機で汎用性が低い
- ・切断条件の設定、切断開始動作の教示が煩雑
- ・ワーク-トーチ距離が一定でなく品質が安定しない

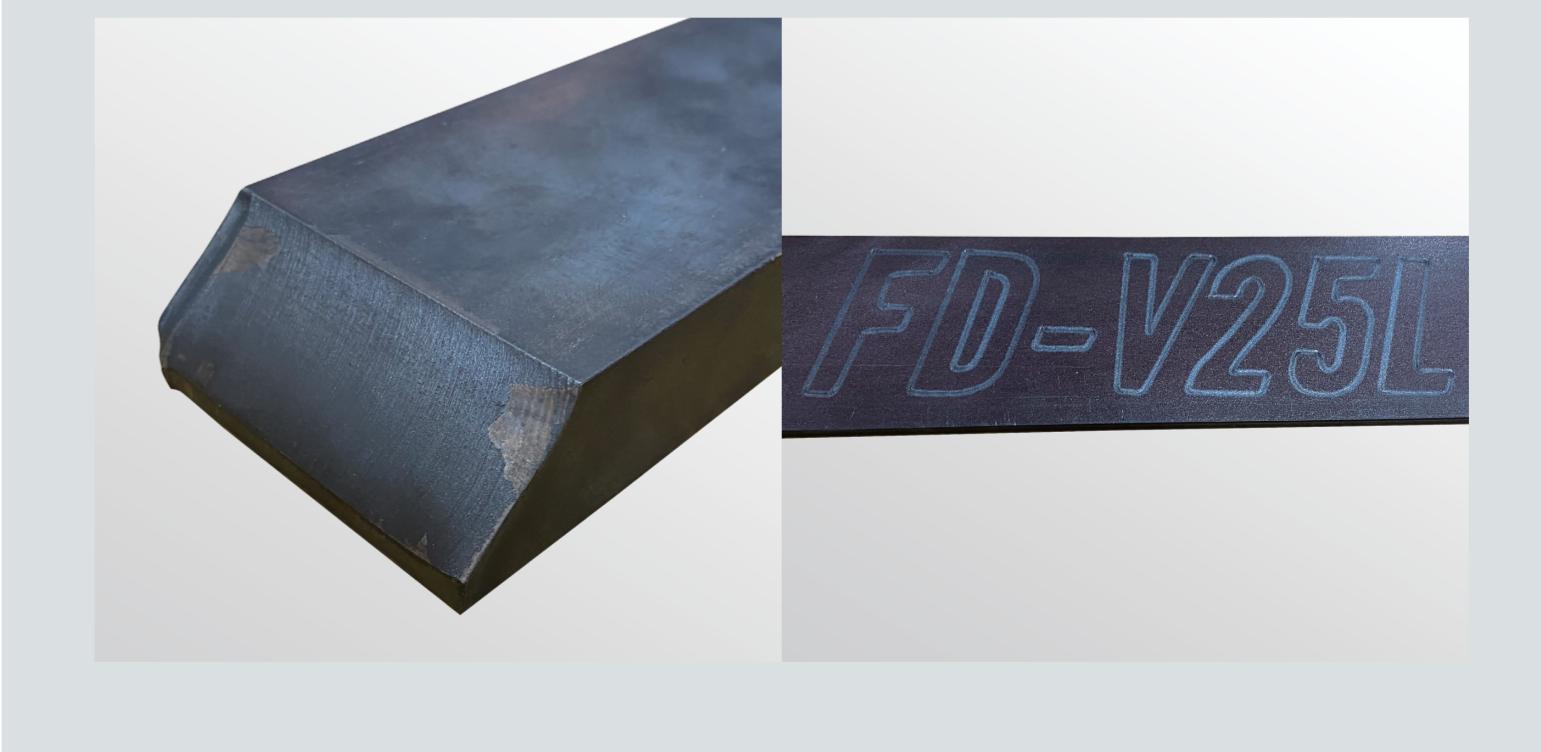
## 縦横無尽のロングリーチロボット

- ・H鋼、鏡板、開先加工、マーキングなど様々な3次元形状を1台のロボットシステムで加工



## プラズマ切断専用命令を搭載

- ・加工条件／開始動作を自動教示
- ・ワークの位置ズレや切断中の熱歪みに合わせてトーチ高さを自動制御



中文



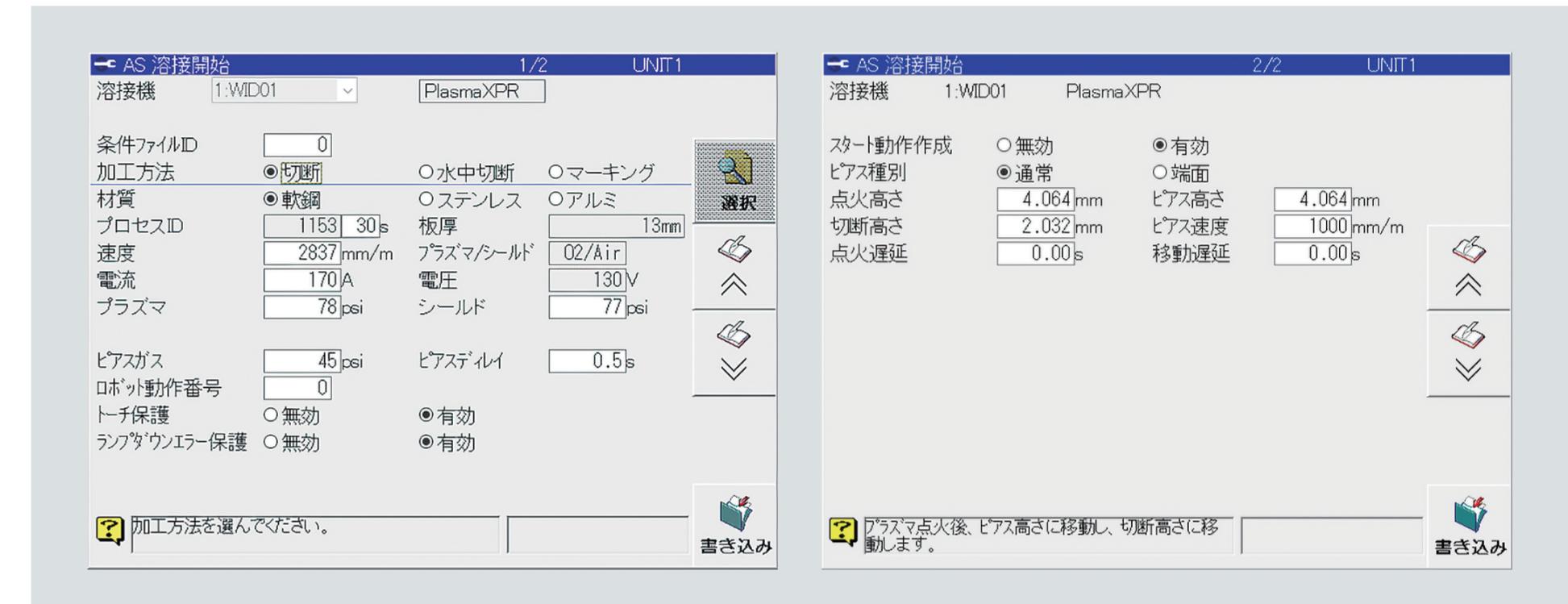
English Edition



# プラズマ切断用の専用命令

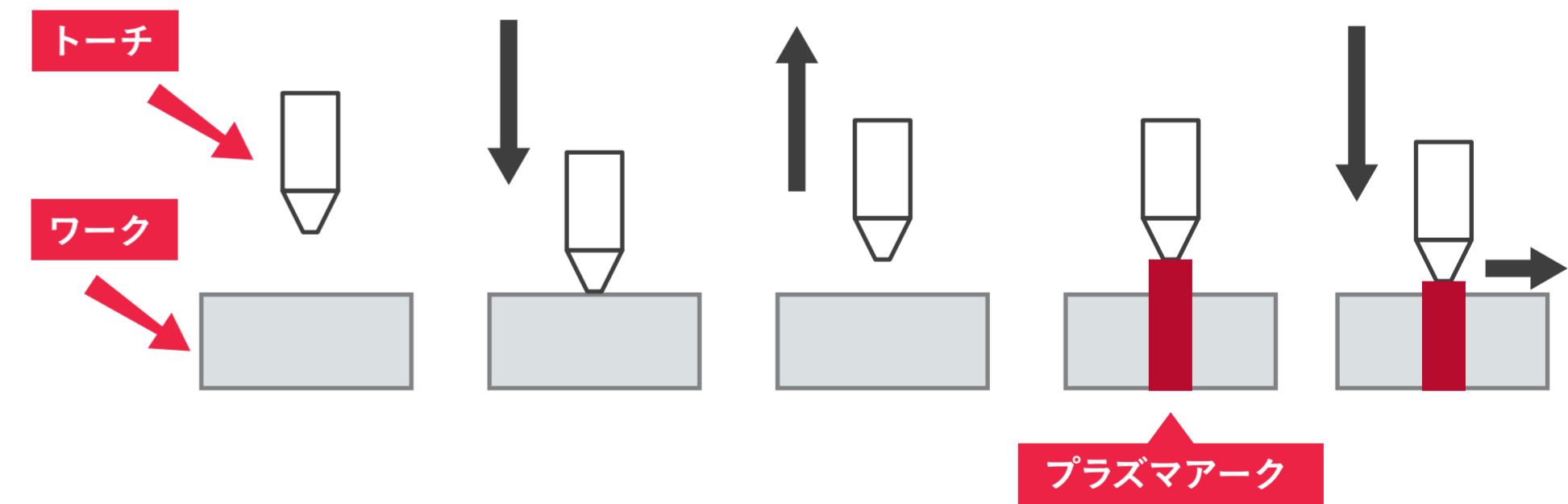
## ① 切断条件を自動教示

- ・切断条件データベースを標準搭載し、加工方法・材質・板厚ごとに切断条件を自動教示



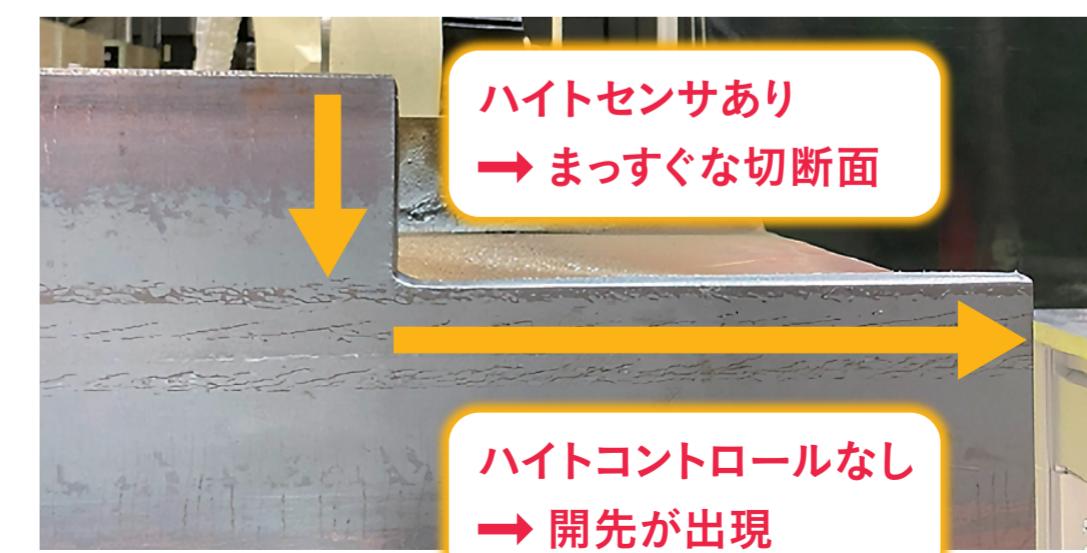
## ② 消耗品寿命を最大化

- ・タッチセンシングから切断開始までの動作を自動生成し、消耗品の損傷を防止、チョコ停を低減



## ③ 高品質な切断を実現

- ・ハイドロコントロールでは、切断中のトーチとワークとの距離が一定になるようにトーチ高さを自動制御し、切断不良や開先発生のない、まっすぐな切断面を実現
- ・開先切断や、外部軸を用いての切断にも対応



中文



English Edition

